（様式1）

**日本医療研究開発機構　医学系研究支援プログラム**

**研究力向上計画【特色型】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業構想名（英語表記） | 日本語表記 | ○○○○研究力向上計画 |
| 英語表記 | ○○○ University Hospital Research Capacity Improvement Plan |
| 公募名（事業名） | 医学系研究支援プログラム【特色型】 |
| 研究開発期間（全研究期間） | 令和7年10 月1日 ～ 令和 10年3月31日（3年間）一般管理費を含む総額を記入 |
| 研究費総額 | 全研究期間での研究費総額（　X,000,000千円） |
| ヒト全ゲノムシークエンス解析 | □実施する 　　□実施しない※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシークエンス解析プロトコール様式を提出。 |
| 代表機関Ａ | 機関名{正式名称} | ○○法人○○大学 |
| 申請者 | 【役職】○○○　　　【氏名】○○○ |
| 事業代表者 | ○○○ |
| 性　別 | 男☐　女☐　その他☐　回答したくない☐ |
| 生年月（年齢） | 19XX年XX月（XX歳：令和7年4月1日時点） |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役　職 | ○○ |
| 事業代表者の情報 | <https://www>.・・・・・・ |
| 事業代表者の経歴（主な職歴と研究実績） |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携機関Ｂ | 機関名{正式名称} | ○○法人○○大学 |
| 事業責任者 | ○○○ |
| 性　別 | 男☐　女☐　その他☐　回答したくない☐ |
| 生年月（年齢） | 19XX年XX月（XX歳：令和7年4月1日時点） |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役　職 | ○○ |
| 事業責任者の情報 | <https://www>.・・・・・・ |
| 事業責任者の経歴（主な職歴と研究実績） |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携機関Ｃ | 機関名{正式名称} | ○○法人○○大学 |
| 事業責任者 | ○○○ |
| 性　別 | 男☐　女☐　その他☐　回答したくない☐ |
| 生年月（年齢） | 19XX年XX月（XX歳：令和7年4月1日時点） |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役　職 | ○○ |
| 事業責任者の情報 | <https://www>.・・・・・・ |
| 事業責任者の経歴（主な職歴と研究実績） |  |

連携機関数については、２機関がマストということではありません。

提案内容に応じて、必要な数の連携機関を記載頂いて結構です。

（他の箇所についても、参加される連携機関分を追加し、漏れなく記載してください。）

**要約（和文）**

1. 総論

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（１）研究推進構想

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

■A4縦1ページ以内

■研究推進構想を提案する背景（今の状況がどのようで、どの様な課題があるのか、機関の強み等）、成果（背景を受け、本事業で達成したい成果）、方法の概略（どのような方法・機関連携を用いて、目指す成果を達成するのか）、などの概要を記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（２）研究環境整備構想

○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■A4縦1ページ以内

■研究環境整備を提案する背景（今の状況がどのようで、何が求められているのか）、目的（背景を受け、本研究環境整備構想を実施する目的）、方法の概略（どのような方法を用いて、目指す研究環境を整備するのか）、など概要を記載してください。

# １．研究推進構想

# （１）研究構想立案の背景

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■研究構想立案の背景、機関連携、各機関の強み等について、1,000字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。また、必要があれば、適切な数の図や表（字数には含まず）を用いても構いません。

（２）研究推進構想

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■公募要領「2.3 公募対象となる事業課題の概要」及び「5.1.2審査項目と観点」並びに

（１）研究構想立案の背景」を踏まえて記載してください。

（３）研究の達成目標

全体目標

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■本事業の支援を受けている期間で、何を達成するのか記載してください。必要に応じて、代表機関、連携機関別に記載してください。

必須目標設定

■以下の項目に関しては事業終了時（令和９年度末）の必達目標と努力目標を記載してください。

ここに記載する数値は、原則本事業の支援を受ける研究者（リスト掲載の研究者）を対象とします。

比較対象とする基準値は、R４～６年度の実績とします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 基準値（R4～6の実績） | 必達目標 | 努力目標 |
| 論文投稿数 |  |  |  |
| 論文誌への論文投稿ペースが増えた者の割合 |  |  |  |
| 論文誌への論文投稿ペースの平均増加率 |  |  |  |
| 学会発表（国内学会）　件数 |  |  |  |
| 学会発表（国際学会）　件数 |  |  |  |
| （設定したマイルストーン）機関が任意で設定するマイルストーンの項目（記載している項目以外で、研究成果の目安となる数値指標等があれば、設定してください。基準値の設定は任意） |  |  |  |
| （設定したマイルストーン） |  |  |  |

年度目標

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

令和８年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

令和９年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（４）研究推進の方法

全体計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■研究推進方針（研究者の配置、分野融合な研究、基礎と臨床の協働、等の考え方）について、公募要領「2.3 公募対象となる事業課題の概要」及び「5.1.2審査項目と観点」に留意して記載してください。（採択後に配置する研究者については選定の観点や方法も記載してください）

■その他、研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）、実施体制図等は、それぞれ５，６に記載してください。

■必要に応じて、代表機関、連携機関別に記載してください。

年度計画

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

令和８年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

令和９年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（５）中長期的な研究推進構想

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

本事業の予算期間である令和９年度までの計画や目標を明らかにしていただくため、（１）から（４）まででは、令和９年度までの研究推進構想を記載いただきました。

本欄（５）では、このような研究を継続した場合に、中長期的にどの様な研究活動・成果の実現を見据えているかについて記載をお願いします。

なお、記載にあたっては少なくとも５年後に期待される将来像を記載し、以後は研究内容に応じて任意で記載ください。

**２．研究環境整備**

（１）現在の研究環境

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■現在の研究環境の課題を記載してください。

■代表機関、連携機関毎に記載してください。

（２）研究環境整備構想

**＜代表機関Ａ＞**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■本事業で実現を目指す研究環境について、公募要領「2.3 公募対象となる事業課題の概要」及び「5.1.2審査項目と観点」に留意して記載してください。

■「研究に専念するための環境整備」「研究者の多様性の向上」「研究者の流動性の確保」「他機関との連携」など、項目を設定して頂いて結構です。

■現在の大学病院改革プランと整合するように記載してください。

**＜連携機関Ｂ＞**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**＜連携機関Ｃ＞**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（３）研究環境整備に関する達成目標

全体目標

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■いつまでに、何を達成するのか記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

必須目標設定

■以下の項目に関しては事業終了時（令和９年度末）の必達目標と努力目標を記載してください。

ここに記載する数値は、原則本事業の支援を受ける研究者（リスト掲載の研究者）を対象とします。

比較対象とする基準値は、R４～６年度の実績とします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 基準値（R4～6の実績） | 必達目標 | 努力目標 |
| ①本事業の支援を受ける**＜臨床医学系研究者＞**の【研究活動時間の割合※】と支援前からの増加率　 | △％ | △％△％ | △％△％ |
| ②本事業の支援を受ける**＜臨床医学系以外の研究者＞**の【研究活動時間の割合※】と支援前からの増加率 | △％ | △％△％ | △％△％ |
| ③本事業の支援を受ける研究者が生み出した基礎医学や他分野と連携した研究成果 （論文投稿、学会発表（特に国際学会）等）の数と支援前からの増加率 | ◆件／年 | ○件／年△％ | ○件／年△％ |
| ④本事業の支援を受ける研究者が参加する国際共同研究件数と支援前からの増加率 | ◆件／年 | ○件／年△％ | ○件／年△％ |

※本事業の支援を受ける研究者については、全労働時間と研究時間を記録し、文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」と同じ方法で集計・算出してください。

基準値、および必達目標と努力目標の上段には研究活動時間の割合を、下段にはその増加率を記載してください。

■以下の項目に関しては事業終了時（令和９年度末）の必達目標と努力目標を記載してください。

ここに記載する数値は、本事業で整備される研究環境の恩恵を受ける研究者（リストに掲載された研究者以外も含む）を対象とします。

比較対象とする基準値は、R４～６年度の実績とします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 基準値(R4～6の実績) | 必達目標 | 努力目標 |
| 海外からの研究者の招聘回数の増加率※１ | 30日以内の受入※2 |  |  |  |
| 31日以上の受入 |  |  |  |
| 海外への研究者の派遣回数の増加率※1 | 30日以内の派遣※2 |  |  |  |
| 31日以上の派遣 |  |  |  |

※1 代表機関または連携機関の医学部が主導的に実施したもので研究力向上計画に関係するものが対象（研究費の配分を受ける研究代表者に限らない）

※2 技術指導・学会（研究者個人が参加するもの含む）・シンポジウム、視察及びこれに類するものを含む。

年度目標

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

支援開始後できるだけ早い段階で環境整備を終え、整備した研究環境で研究が推進されることを期待します。令和８年度、９年度については、追加するものがあれば記載してください。

全体目標の記載で十分と思われる場合は、記載不要です。

（４）研究環境整備（改善）の方法

代表機関Ａ

全体計画

1. 研究に専念するための環境整備

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の多様性の向上

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の流動性の確保

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 他機関との連携

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. その他

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

年度計画

支援開始後できるだけ早い段階で環境整備を終え、整備した研究環境で研究が推進されることを期待します。令和８年度、９年度については、追加するものがあれば記載してください。

全体計画の記載で十分と思われる場合は、記載不要です。

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

連携機関Ｂ

全体計画

1. 研究に専念するための環境整備

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の多様性の向上

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の流動性の確保

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 他機関との連携

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. その他

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

年度計画

支援開始後できるだけ早い段階で環境整備を終え、整備した研究環境で研究が推進されることを期待します。令和８年度、９年度については、追加するものがあれば記載してください。

全体計画の記載で十分と思われる場合は、記載不要です。

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

連携機関Ｃ

全体計画

1. 研究に専念するための環境整備

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の多様性の向上

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 研究者の流動性の確保

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. 他機関との連携

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

1. その他

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

年度計画

支援開始後できるだけ早い段階で環境整備を終え、整備した研究環境で研究が推進されることを期待します。令和８年度、９年度については、追加するものがあれば記載してください。

全体計画の記載で十分と思われる場合は、記載不要です。

令和７年度

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# ３．事業参加者に関する情報

○事業代表者：○○　○○　（年齢）　所属・役職

（１）研究構想推進

　本研究力向上計画に沿って研究を推進する研究者候補(代表機関・連携機関を合わせて24名程度)

（様式１別紙）研究者リスト参照

参画する研究者の全てを申請時までに特定する必要はありません。（特に他機関から参加される研究者）

合理的な理由があるとPSPOが認める場合には別紙に記載した研究者に代えて別の研究者を参画させることも可能です。なお、採択後の補助金交付申請（９月中旬頃）までに参画研究者を特定してください。

公募要領「2.3 公募対象となる事業課題の概要」及び「5.1.2審査項目と観点」を踏まえ、機関が研究力向上計画に沿って研究を推進するための候補となり得る研究者を挙げてください

なお、研究推進構想は、公募要領「5.1.2審査項目と観点」を踏まえ、過去の研究業績を過度に重視せず若手研究者が参画できる計画となっていること、既に他事業で支援を受けている研究者に支援を集中させず、萌芽的な研究を積極的に推進する計画となっていることを期待します。

（２）研究環境整備

**＜代表機関Ａ＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 年齢 | 所属・役職 | 当該業務に関する必要な知識及び経験を有していることの説明 |
| 研究マネージャー |  |  |  |  |
|  |  |  | 研究マネージャーは提案時の特定が必須です。データサイエンティスト、メディカルライター、臨床研究コーディネーター、生物統計家、等採択後に資金を活用して研究支援員として採用する人材を記載してください。人材について特定が難しい場合は、採用する人物像について記載してください。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**＜連携機関Ｂ＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 年齢 | 所属・役職 | 当該業務に関する必要な知識及び経験を有していることの説明 |
| データサイエンティスト、メディカルライター、臨床研究コーディネーター、生物統計家、等採択後に資金を活用して研究支援員として採用する人材を記載して下さい。人材について特定が難しい場合は、採用する人物像について記載して下さい。 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**＜連携機関Ｃ＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 年齢 | 所属・役職 | 当該業務に関する必要な知識及び経験を有していることの説明 |
| データサイエンティスト、メディカルライター、臨床研究コーディネーター、生物統計家、等採択後に資金を活用して研究支援員として採用する人材を記載して下さい。人材について特定が難しい場合は、採用する人物像について記載して下さい。 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**４．実施体制図**

■代表研究機関、連携研究機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。

■各機関の役割がわかるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

■下記の図は例示として画像データで貼り付けてありますので、提案書作成時には削除のうえ、適切なソフトで作られた体制図を下に貼り付けてください。



# ５．研究推進構想の主なスケジュール

■目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を掲げ、実施期間を記載してください。

※マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項

■項目別のスケジュールや担当者がわかるように記載してください。

※１頁以内で記載してください。

■別途Excelで作成した表を貼り付けていただいてもかまいません。なお、PDF化したときに矢印等がずれてしまうことがありますので、PDF化後に必ずご確認ください。

記載できる範囲で記載して下さい。

（様式１別紙）研究者リストに記載の研究者の番号を記載してください。例：研究者１

＜担当者＞

1. サブテーマ１統括：氏　名　○○　○○　（研究者○）
2. サブテーマ２統括：氏　名　○○　○○　（研究者○）
3. サブテーマ３統括：氏　名　○○　○○　（研究者○）

・・・・

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究推進項目＜担当者＞ | 第1年度(R7年度) | 第2年度(R8年度) | 第3年度(R9年度) |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| （1）サブテーマ１○○の研究 |  |  |  |  |  |  |  | ▲マイルストーン：○○○○○○○○ |  |  |  |  |
| （2）サブテーマ２○○の研究 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

# ６．経費内訳（機関別・項目別・年度別）

（単位：千円）

1. **代表機関Ａ**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | 計 |
| 研究費 | サブテーマ１ |  |  |  |  |
| サブテーマ２ |  |  |  |  |
| サブテーマ３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 研究環境整備費 | 環境整備１ |  |  |  |  |
| 環境整備２ |  |  |  |  |
| 環境整備３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |
| 一般管理費（上記合計の10%目安） |  |  |  |  |
| 総　計 |  |  |  |  |

○経費の内訳

　・「研究費」

■研究費については、研究テーマや研究体制・チーム別に、どの様に配分する計画かを記載して下さい。

■環境整備費については、どの様な支出を計画しているのか記載ください。下記項目は例示であり、取組内容は各機関でご判断頂いて結構です。

・「研究に専念するための環境整備」

・「研究者の多様性の向上」

・「研究者の流動性の確保」

・「他機関との連携」

1. **連携機関Ｂ**

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | 計 |
| 研究費 | サブテーマ１ |  |  |  |  |
| サブテーマ２ |  |  |  |  |
| サブテーマ３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 研究環境整備費 | 環境整備１ |  |  |  |  |
| 環境整備２ |  |  |  |  |
| 環境整備３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |
| 一般管理費（上記合計の10%目安） |  |  |  |  |
| 総　計 |  |  |  |  |

○経費の内訳

・「研究費」

■研究費については、研究テーマや研究体制・チーム別に、どの様に配分する計画かを記載して下さい。

■研究環境整備費については、どの様な支出を計画しているのか記載ください。下記項目は例示であり、取組内容は各機関でご判断頂いて結構です。

・「研究に専念するための環境整備」

・「研究者の多様性の向上」

・「研究者の流動性の確保」

・「他機関との連携」

1. **連携機関Ｃ**

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | 計 |
| 研究費 | サブテーマ１ |  |  |  |  |
| サブテーマ２ |  |  |  |  |
| サブテーマ３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 研究環境整備費 | 環境整備１ |  |  |  |  |
| 環境整備２ |  |  |  |  |
| 環境整備３ |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |
| 一般管理費（上記合計の10%目安） |  |  |  |  |
| 総　計 |  |  |  |  |

○経費の内訳

■研究費については、研究テーマや研究体制・チーム別に、どの様に配分する計画かを記載して下さい。

■環境整備費については、どの様な支出を計画しているのか記載ください。下記項目は例示であり、取組内容は各機関でご判断頂いて結構です。

・「研究費」

・「研究に専念するための環境整備」

・「研究者の多様性の向上」

・「研究者の流動性の確保」

・「他機関との連携」

**７．研究業績**

■「機関」の強みを示す業績（それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書等）のうち、主なもの（直近５年以内、概ね一研究テーマにつき10件程度）を選択し、直近年度から順に記載してください。

■機関の強みを示す特許権等知的財産権、政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）の記載も可能です。（概ね10件以内）

■機関が提案する研究推進構想の、どの観点と関連がある実績であるのかが分かるように簡潔に記載してください。

■機関の研究者には下線、別紙に記載した候補研究者名については二重下線を引いてください。

## （1）代表機関Ａ

＜論文・著書＞

M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of Hepatic……, Nature, 2020 , 1,10-20

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2019, 2,17-26

＜特許権等知的財産権＞

＜政策提言＞

○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）

## （2）連携機関Ｂ

＜論文・著書＞

M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2020,12,32-40

M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Nature, 2019,10,45-54

（Researchmapのテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020年3月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020年2月

Atomic spin resonance in a rubidium beam obliquel

## （3）連携機関Ｃ

＜論文・著書＞

M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2020,12,32-40

M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Nature, 2019,10,45-54

（Researchmapのテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020年3月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020年2月

Atomic spin resonance in a rubidium beam obliquel

# ８．研究費の応募・受入等の状況

※本事業は機関支援であることに鑑み、以下の条件全てに該当するものを記載して下さい。

・研究者個人への補助ではなく、機関への補助であるもの

・医学部・大学病院への支援額（年額）が概ね５千万円以上であるもの

・本研究力向上計画に関連するもの

なお、上記に関わらず

・実施機関において以下の事業と関わる場合には、記載してください。

世界トップレベル研究拠点プログラム

共創の場形成支援（COI、COI-NEXT、OPERA）

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業

国際卓越研究大学制度

共同利用共同研究拠点

【代表機関Ａ】

## （１）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額] | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| ○○事業 | 研究開発課題名が無いものについては、記載は不要です。 | 代表 | XXX,000[YYY,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （２）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額] | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和3年度世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 700,000[7,000,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。　 |
| 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）（R5～R9） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 100,000[500,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

【連携機関Ｂ】

## （１）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

研究開発課題名が無いものについては、記載は不要です。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額] | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| ○○事業 |  | 代表 | XXX,000[YYY,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （２）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額]  | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和3年度世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 700,000[7,000,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |
| 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）（R5～R9） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 100,000[500,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

【連携機関Ｃ】

## （１）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額] | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| ○○事業 | 研究開発課題名が無いものについては、記載は不要です。 | 代表 | XXX,000[YYY,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （２）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（千円）（直接経費）[期間全体の額] | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和3年度世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 700,000[7,000,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |
| 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）（R5～R9） | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 100,000[500,000] | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

# ９．これまでに受けた研究環境整備費とその成果等

■本欄には、機関がこれまでに受けた研究環境整備費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による成果等のうち、本計画に生かされているものを記載下さい。

■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、課題名、代表又は分担の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、成果及び中間・事後評価結果も簡潔に記載してください。

# （記載項目）

# 資金制度名：

# 期間（年度）：R 年度～R 年度

# 課題名：

# 代表又は分担の別：

# 研究経費（直接経費）： 千円

# 成果及び中間・事後評価結果：

**１０.　 本研究開発課題を実施する上で特に考慮すべき事項等**

■以下の項目は、医療分野の研究開発において重要な視点であるため、AMED事業の研究開発課題において記載を求めるものです。別途、公募要領に特記事項等として条件が付されない限りは、採否に影響ありません。なお、記載内容は今後のAMED事業運営に資する研究動向の分析等に利用するとともに、研究開発課題が特定されない形で分析結果を公開する場合があります。

（１）医学研究・臨床試験における患者・市民参画（PPI：Patient and Public Involvement）PPIについて

本研究開発のプロセスの一環として、患者や市民の知見を参考にする予定があれば、その概要を記載してください。（※詳しくは公募要領3.3.2「医学研究・臨床試験における患者・市民参画（PPI）の推進」をご参照ください）

※記載に係るポイントは、AMED公式ウェブサイトをご参照ください。

AMED研究への患者・市民参画：https://www.amed.go.jp/ppi/guidebook.html

（２）データマネジメントについて

本研究で得られたデータについて、データベースへの登録やデータシェアリングを予定している場合には、その概要を記載してください。

（３）キーワード（疾患名以外、10単語以内）

提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。(例：研究手法、使用技術、医薬品モダリティ、生命現象、対象部位（臓器、組織、細胞等）、対象集団（妊産婦、AYA世代など）、実験動物等、の具体名)

1.△△計測　　2.○○合成阻害剤　　3.　．．．．．．

（４）対象疾患（10個以内）

研究の主題に近いものから順番に、主要な疾患名を10個以内で記載してください。

なお、未診断疾患が対象の場合は「未診断疾患」、具体的な対象疾患が無い又は未定の場合は「対象なし」と記載してください。

1.△△感染症　　2.○○病　　3.□□症候群　．．．．．．